



# JDSF 競技会支援システム運用資格者

## 資格取得認定講習会資料 「受講者用」

第2版

改版日付	改版内容
平成17年 4月 1日 平成24年 5月31日	初版 第2版 新システム導入のため訂正

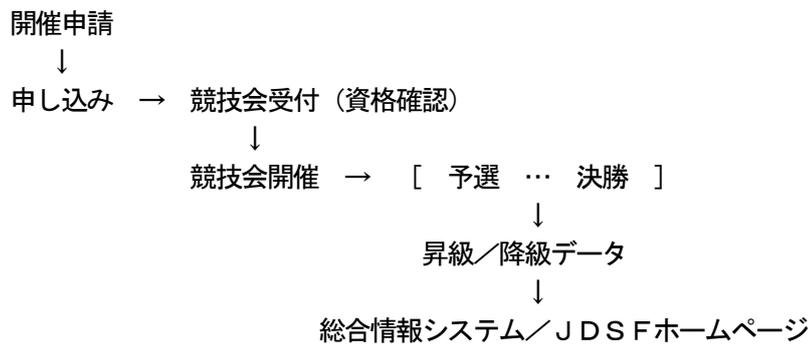




- 総合情報システム : 本部データベースによる一括管理 (Webシステムによる運用)

<b>会費情報</b>		
<b>資格情報</b>	<b>会員情報</b>	<b>選手情報</b>
<b>講習会情報</b>		<b>競技会結果</b>

- 競技会データの流れ :



- 選手データ : JdsfMember
- 報告方法 : 終了後の報告義務・報告手段 (Mail)
  - システムより「DSCJ結果報告」で転送可能
  - Zip圧縮ファイルに限りMail転送可能
 送り先アドレス : crsend@jdsf.or.jp

#### 4. 競技会支援システム

##### 4.1 システム構成

- インストール方法 : 新規インストール方法・上書き方法
- ファイル構成 : システムフォルダー + データフォルダー

##### ◆ システムファイル

- 1) システムファイル : DCSsysN.exe
- 2) JDSF登録データ : JdsfMember
- 3) 県別名称ファイル : JDSFp.txt
- 所属別名称ファイル : JDSFs.txt
- サークル名称ファイル : JDSFc.txt
- 4) システム設定ファイル : DCSsys.ini
- 5) 賞状情報ファイル : SSSS.dat

##### ◆ システムで作成されるファイルの内容

- 6) 競技会情報ファイル : sss\_I.dat



- 7) 参加選手情報ファイル : s s s \_ m e m . d a t
- 8) ヒート配置データ : H \_ \* \* \_ ? . d a t 注) \* \* は競技区分
- 9) 審査結果データ : D \_ \* \* \_ ? . d a t ? は競技種別
- 10) 決勝結果データ : F \_ \* \* . d a t
- 11) 下位決勝結果データ : G \_ \* \* . d a t
- 12) 競技結果 html データ → : H P D a t ホームページ掲載データ格納

● 機能仕様 : 最大可能数

- ① 競技会参加者 : 最大999カップルまで登録可能 (背番号1から999迄)
- ② 競技区分 : 最大40区分
- ③ 競技種別 : 1次予選~5次予選・準決勝及び決勝
- ④ ヒート数 : 1種別内同時に20ヒートまで可能
- ⑤ 1ヒート競技組数 : 最大20組
- ⑥ 競技種目 : 同時に最大10種目まで可能。通常はスタンダード・ラテン各々5種目迄。  
他にブルース戦 (B)・ジルバ戦 (G)等の単科設定も可能
- ⑦ 審判員 : 最大21名 (尚25チーム分迄の登録が可能)
- ⑧ 審査方法 : 準決勝まではチェック法、決勝は順位法
- ⑨ 賞状作成印刷機能 : 賞状の簡易作成システムを備え、該当する順位の賞状印刷が可能
- ⑩ 他フロアデータ : メモリーやネットワークを利用した、コンピュータ相互のデータ参照が可能  
※ 以下、ネットワーク接続環境下で実施可能
- ⑪ データ自動取得 : 会員・選手データ ( J d s f M e m b e r ) を自動的に取得可能
- ⑫ データ自動送信 : 競技結果全データを圧縮し、自動送信

- システム設定 : フォルダ作成・データのエクセル入出力
- 事前処理 : 競技設定・受付処理・プログラム印刷
- 当日処理 : 印刷枚数・欠場処理・ヒート変更・審査結果入力・結果判定・同点決勝 e t c
- 報告処理 : 昇級名簿・賞状印刷・ファイル出力・報告処理

4. 2 運用規範

- フォルダ作成 : 競技会の認定番号 『 Y Y M M N N (050701) 』
- 選手データ : 常に最新のデータを使用。 J d s f M e m b e r
- 競技番号 : 設定して使用する。2面では注意! ( 100 / 200 番台 + 900 番台の使用方法)

4. 3 登録管理に関する重要事項

- 競技会情報作成 : 必要事項設定 (特に認可番号)
- 申し込み処理 : 選手登録の確認 (年度更新有無)・カップル登録
- 競技成立の確認 : 競技成立の確認 (ルールの適用)
- 昇級数の確認 : 昇級率の確認
- 欠場処理 : 受付終了後及び途中欠場時の誤記対応のための処理

4. 4 審査上の重要事項

- 振り分け : 4種類 (通常・縦割・ランダム・シャッフル) の振り分け方法説明・有用性
- チェックミス対応 : 入力時の審査員による間違いがあった場合の処理



- 入力ミス防止 : 2名以上による入力の励行
- 予選通過決定 : 予定数以外の場合の決定方法

#### 4. 5 特殊な使用方法

- 2面操作 : A・B面での競技会運営・同一競技2面分割
- 同点決勝 : 同点決勝及び下位決勝実施方法
- 賞状印刷 : 賞状印刷の使い方（全部出力・追加印刷）
- 決勝順位変更 : 競技不参加・規定違反等での最下位変更方法

#### 4. 6 報告処理

- 報告処理 : 1週間以内に報告書類を添付してデータを本部に報告送付
- 報告書類印刷 : 開催報告書・競技会結果一覧・昇級資格者名簿

### 5. パソコン・プリンタートラブル対処

#### 5. 1 パソコントラブル

- ハングアップ : ALT+CTRL+DEL → リセット（3秒間プッシュ）
- セーフモード : 立ち上げ時にF8プッシュ
- 画面消去 : ノートパソコンでは出力先を確認

#### 5. 2 プリンタートラブル

- ドライバー : 純正・最新のプリンタードライバーを使用
- 通常使うプリンター : システムで任意に変更可能。印刷設定、プロパティの値も変更可能。
- ジャム : 用紙の取り除き方法
- 用紙交換 : トレイの扱い方
- 賞状用紙 : 金箔を使用した用紙は不適
- トナー切れ : 残り印刷可能枚数の把握・交換トナーの準備

### 6. ネットワーク

- ネットワーク概要 : ネットワーク利用によるパソコン通信／LAN／インターネットについて。  
目的は、2台以上のパソコンの接続（ハードの共用・情報の交換・コスト削減）  
イーサネットケーブル（クロスケーブル・ストレートケーブル）・Hub
- アドレス : コンピュータ名・ワークグループ・IPアドレス
- 仮想ドライブ : パソコンの共用（ネットワークドライブ・共用プリンター）
- PING : 接続確認

### 7. 情報収集

- インターネット・E-mail 使用環境の保有  
アドレス紹介 <http://www.jdsf.or.jp/index-j.html>

以上